

各支部だより

東部支部 第四十五回 保育の日研修会

令和六年十月十九日（土）、富士市ロゼシアターにおいて、富士市、東部保育士会「睦会」と県保連東部支部の共催により、第四十五回保育の日研修会が開催されました。新型コロナウイルス禍による中断を挟み、令和元年度以来五年ぶりの挙行でした。

本研修会は、保育者の知見や感性を高めることを目的にしており、専門分野に限定されない内容となっております。保育は全人格で当たるものであるため、幅広い経験や知識が生きてくるものと考えます。

本年度は、それまでの慣行であった抽選会を取り止め、時間も短縮して午後のみとしたため、参加者の減少が危惧されましたが、六百名以上の参加者を得ることができ、新型コロナウイルス禍以前と同規模の会とすることができました。開会式では、来賓として、衆議院議員の細野豪志様と富士市長の小長井義正様をお迎えし、それぞれご挨拶いただきました。

最初のプログラムは、フジテレビのアナウンサー 軽部真一様より、「アナウンサー人生と子育てを語る」と題してお話いただきました。トークショー形式によるご講演で、すみれ認定こども園長後藤恭佑氏と小泉こども園長佐藤美幸氏を相手に、ご自身の子育て経験をお話しながら、お茶の間でもおなじみの軽妙な語り口をご披露下さいました。楽しい時間を

を過ごすことができた一方、最後は保育者への温かいエールをいただきました。

第二部は、「打楽器だけでコンサート?」でもこんなに素敵な音楽に!!!をテーマにマリンバ奏者である十鳥勉様とパーカッションパフォーマーマンス集団ティール・ジェイ・パールの皆様による演奏でした。

プログラムには「マリンバ演奏」とありましたが、マリンバ以外の打楽器演奏もご披露いただきました。迫力ある素晴らしい演奏以外にも、合間に十鳥勉様から様々なお話をいただきました。十鳥様は、富士市内にある幼稚園の理事長先生でもあり、現場のことも深くご理解しておられ、参加者にとって、日々の役に立つお話も多かったと思います。

保育の日研修会は、行政と民間が協働し、公私立園の職員が一堂に会する貴重な機会と考えています。職場の垣根を越えて「保育者」として一体感を持つことが、一人ひとりにとって



って勇氣と活力になるとともに、状況や制度を動かしていく力となるからです。やはり全員で盛り上がる機会が必要であり、今後も、保育者のためになるとともに刺激のある保育の日研修を企画していきたいと思いた。

東部支部

支部長 中里保育園 青野貴芳

一、中堅保育者研修会 台風接近の為、中止

二、職員研修会（リモート研修）

期日 令和七年一月二十二日・二十日

講師 藤原里美 氏

内容 気になる子への対応

三、民間部会施設視察研修会

中止

四、新規採用予定職員研修会

期日 令和七年二月二十六日・二十七日

会場 富士市エスプラットフジスパーク

講師 土方良子 氏 講師 長澤弘子 氏

講師 土山雅之 氏 講師 名倉喜美江 氏

五、行政部会 書面開催

西部支部

支部長 ルンビニこども園 岡田泰稔

一、初任職員研修会

期日 令和六年九月十三日

会場 音楽工房ホール

講師 脇淵爾良氏いわのだこどもの森園長

二、新規採用予定職員研修会

期日 令和七年二月十三日・十四日

会場 三ヶ日青年の家

中部支部

前号(93号)の掲載内容から変更ありません。